

荒川区議会議員

「体は細いが、芯は太い」

清水ひろし



民主党・市民の会

からの手紙 No.18

第3回定例会報告

平成22年度決算質疑

防災対策の見直しを！



荒川区議会第三回定例会が10/12に閉会し、37本の議案が成立をしました。このうち、平成22年度決算（約800億円）認定については決算特別委員会において議論が行われ（1）防災対策について（2）下御隠殿橋での喫煙について（3）日暮里駅周辺の異臭対応（4）学校施設一般使用の申込方法についてなどを取り上げて質疑を行いました。

また、本会議における決算認定賛成討論においては、（1）日暮里駅前再開発ビル空きテナントを利用した保育園設置（2）クレアチニン値を活用した人工透析患者を減らす保健指導についてなどの対応を求めました。

西川区長へ行った来年度の予算・政策要望と合わせ、一つ一つ実現に向けて取組んで参ります。今後とも活動にご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

荒川区、放射線量測定を実施へ！ 小・中学校、幼稚園、保育園

荒川区は、10月21日に内閣府、文部科学省、環境省から発表された「当面の福島県以外の地域における周辺より放射線量の高い箇所への対応方針」を受けて区内において放射線測定を実施することになりました。

このことについて、5月の時点において国と区に対して要望をして参りました。また、6月には測定機を借りて独自調査を区内公園等で行いました。

本来は国が責任をもって対応すべきことです。しかし、区民のなかに、とりわけ小さい子どもを抱える家庭において不安が広がるなか、「安心」を感じてもらうために努めることも自治体の役割と言えます。

不安を少しでも減らすために、まずは測定を行い公表すること。その状況に応じては速やかに対策を講じること。あわせて放射能についての正しい知識を広報することが必要であります。

実施場所：小学校・中学校、幼稚園・保育園

実施機関：首都大学東京

清水啓史（36歳 昭和50(1975)年5/7日生 卯年 A型 おうし座）

寛永寺幼卒/根岸小卒/早中・早高卒/早大卒。民主党本部元職員
平成19(2007)年 荒川区議選初出馬初当選。平成23(2011)年 2期目当選。

現在は「民主党・市民の会」幹事長、民主党荒川区支部幹事長、民主党東京都連常任幹事。
福祉・区民生活委員会、観光・文化推進調査特別委員会、議会運営委員会に所属。
家族は妻と娘（平成20(2008)年12月生）。



〒116-0013 荒川区西日暮里2-28-8

TEL/FAX 03-3801-6325

E-mail shimizu-hiroshi@nifty.com

お子さんの防災頭巾は大丈夫？



国民生活センターが防災頭巾の安全性について情報提供をしています。全ての銘柄で「防災」「難燃」と表示はされているものの、燃焼が続き焼失してしまう製品があることが実験により分かりました。同センターでは、(財)日本防災協会の認定が目安になると指摘しています。(詳細及び燃焼実験動画は、同センターのHPをご覧ください。)

質問 区民への告知と、教育委員会、子育て支援部を通じて通学・通園している家庭に情報を伝えるべきではないか？

答弁 (区民生活部長) 児童・生徒の安全確保のため、所管部と連絡をとって万全を期していく。
(教育長) 子供の命を守るため、燃えない防災頭巾がそろよう体制を組んでいく。

日暮里 下御隠殿橋の喫煙、吸殻の現状を質す！



日暮里駅の下御隠殿橋は喫煙禁止区域になってはいません。現在、駅舎出口の歩道部分は喫煙所の様な状況になっているときがあります。あわせて吸殻も多く散乱しています。また、反対側の歩道からは新幹線など数多くの電車が眺められる(トレインミュージアム)ため、多くの子どもたちが柵につかまって見えています。

答弁 喫煙者が多いのは事実である。喫煙禁止区域に準ずる地域と考えている。

質問 条例に「準ずる地域」という規定があるのか？

答弁 「準ずる地域」という規定はない。

考え 広くない歩道、子どもがいる場所である現状と、「主要駅周辺は喫煙禁止」という条例の方針を踏まえ、対応を検討する状況であります。あわせて鉄道事業者の協力も必要です。



—荒川区の動き 議会報告から—



高齢者肺炎球菌ワクチン接種助成

原則 65 歳以上の方を対象に、新たに 10 月から助成 (3500 円) が始まっています。すでに対象者へは予診票が届いています。期間は来年 1 月 31 日までです。

西川区長へ予算・政策要望



来年度の予算編成にあたり、京成など鉄道高架下の有効活用や、区と接骨師との連携強化、防災備品購入への町会補助助成など 68 項目にわたり予算要望を行いました。

来年 4 月、日暮里駅前に認可保育園開設

保育園入園不承諾者は日暮里地域が区内で最も多い地域となっています。日暮里地区内にはマンション建設も進んでいることから、新たな私立認証保育園が駅前再開発ビル内に開設されます。

時期：平成 24 年 4 月

場所：西日暮里 2-22-1 ステーションプラザタワー 3 階

面積：333 m²

対象：0~2 歳児

定員：50 人

事業者：(株)グローバルキッズ

今後の保育所開設予定は、平成 24 年 4 月(南千住 7 丁目)、平成 25 年 4 月(東日暮里 3 丁目)となっています。

毎年増え続ける人工透析患者 減らす取組みを！



人工透析患者は毎年増え続け、全国で約 30 万人、荒川区においても 500 人を超えています。

本人の身体、家族への負担、財政面から考えますと、透析を受けるまでにならないようにすることが大切です。尼崎市では、血液検査によるクレアチニンの値を利用した保健指導・啓発により、新規の透析患者を減らすことに成功しています。

荒川区が行っている特定健診においては、すでに区独自の追加項目としてクレアチニン検査を行っています。他市の事例も参考にした予防への取組を期待しています。(参考 HP 東京都「ほっとないぞ!CKD(慢性腎臓病)」)